

## 「交流」、さらに一步前へ

当協会機関誌「交流」をご利用、ご愛読いただき、誠にありがとうございます。

「交流」は1973年6月に第一号を発刊して以来、名称は変遷いたしてはおりますが、37年間の長きにわたり当協会の機関誌として、常に「最新台湾情報誌」としての名を辱めることのないように、努力を続けながら今日に至っております。

我々現在の編集担当者一同も、先輩たちの努力を引き継ぎ、時代のすう勢や広報技術の変化に合わせ、内容及び体裁について変化を恐れないという姿勢で頑張っております。

昨年の4月号からは、従前の月二回発行を月一回に集約し、むしろ一号ごとのページ数及び内容の充実を図るということといたし、おかげさまで読者アンケートによれば、ご好評をいただく結果となっております。

今回発刊の本年4月号からは、さらに、当協会ホームページの充実努力と合わせ、これまで毎月「交流」誌上に掲載いたしておりましたデータ集である「経済動向」及び「主要新聞記事要旨」については、ホームページの方に移管することとし、「交流」誌上においてはその他の記事の充実を図ることといたしました。

この二項目をホームページの方に移管するのは、いずれも定型的であり、定期的なデータ更新

が必要なものであり、かつ、パソコンさえあれば世界中どこからでもアクセスいただけるホームページ掲載の方がふさわしい項目であるためです。

本号「交流」発刊日の4月26日から、この2項目データは当協会ホームページの方でご覧いただけます。ぜひご活用いただければ幸いです。

なお、当協会のホームページについては、その体裁についても、より一層見やすいもの、操作しやすいものとするために、現在抜本的な改定作業中であり、本年7月からは一新された画面をご覧いただけることとなります。

あわせ、ご利用いただけますようお願いいたします。

当協会は、外交関係のない日本と台湾の間で、相互の人的、経済的、文化的等の交流を維持、促進させることを任務といたしております。我が国の皆様方に台湾の最新情報を常に提供し、日台交流の重要性についてなお一層のご理解をいただけるよう、広報の充実に努めてまいります。

今後とも忌憚のないご指導ご鞭撻を頂けますようお願いいたします。

「交流」編集・発行人  
(財) 交流協会 専務理事 井上 孝